



令和4年度 学校だより

はがきた

第8号 令和4年11月28日

教育目標

『学ぶ子 守る子 がんばる子』
集中して学び、生命と人権を
守り、生きる力の基礎を身に
付けた子どもを育成する。

2学期あと1か月！

もうすぐ12月。冬の寒さを少しずつ感じる日となってきましたが、保護者の皆様にはますます御健勝のことと思います。今学期はあと1か月となり、そろそろ学期のまとめに入ってきました。お子様の様子はいかがでしょうか。子ども達は毎日様々な経験を積み、日々成長しています。大きな行事はもちろん、日々の生活の中で友達と仲良く遊んだりけんかをしたりすることも大切な経験です。ある日突然、「こんなこともできたんだ」という驚きを感じることもあると思います。良いことも悪いこともあります。全て成長です。驚きながらも、しっかりと子ども達と向き合っていくことが大切であると思っています。御協力よろしくお願ひいたします。



公開研究発表会!!



11月17日(木)に芳賀町教育委員会指定の公開研究発表会が行われました。本校には芳賀郡市内外から約100名の来校者があり、児童の授業の様子やその後の講演会に熱心に参加されていました。児童は、あまりの参観者の多さにびっくりしながらもいつもの授業の成果を十分に発揮し、活発な話合いや発表をしていました。参観された先生からは、「自分達でこんなに積極的に話合いをし考えを出し合うなんて、すごいとしか言いようがない」というような驚きとともに賞賛の声をいただきました。先生方が授業について一生懸命に研究し、児童がそれに応えてくれた結果であるといえます。児童にも先生にも感謝したいと思います。ありがとうございました。

校内読書祭り!!!



11月7日(月)から18日(金)まで、校内読書週間として図書委員会を中心に読書の啓発を行いました。16日(水)には校内読書祭りとして、図書委員会から工夫をこらしたとても楽しい発表がありました。本校の児童は、たいへんよく読書をし、図書室の利用が活発です。司書の先生や図書委員の努力のお陰と言えます。また、月に1回程度、ボランティアの方に読み聞かせを行っていただいています。先生方も月1回読み聞かせを行っています。楽しい読書を支えていると感じます。

ランRUN記録会

持久走大会を改め、ランRUN記録会を実施する計画でいます。今まで持久走は児童の体力向上を目指して実施されていましたが、苦手な児童にとっては辛いものでしかありませんでした。体力向上にはもっと様々な方法があります。楽しく体力を向上させる方策の一つとして実施方法を改め、公開したいと考えています。



12月の主な行事予定

- 1(木) 芳賀中マイ・チャレンジ(~2日)
- 2(金) 巡回相談 6年GTEC
スクール・ター-はがきた来校
- 5(月) 校内人権週間(~9日)
- 6(火) 特別日課(~13日)
- 9(金) スクール・ター-はがきた来校
- 13(火) 読み聞かせボランティア
「にじいろ会」来校
- 14(水) クラブ⑤



- 15(木) 巡回相談
- 19(月) 校内持久走記録会(~22日)
- 20(火) 教職員による読み聞かせ
- 21(水) 北小タイム(大なわとび練習)
- 23(金) 第2学期終業式 表彰
ワーク・ライフ・バランス
- 24(土) 冬期休業(~1/9)
- 1/10(火) 3学期始業式



☆児童たちの活躍・学校生活の様子☆

【公開研究発表会】



【校内読書祭り】



【English Day】



【読み聞かせ】



【租税教室】



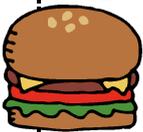
Do you like English ?

令和3年度から5、6年生は英語が教科化され、3、4年生には外国語活動という時間があります。芳賀町は英語教育特例校の指定を受けているので、1、2年生もコミュニケーション英語として英語を学んでいます。早くから英語を学習することに関しては、英語脳・英語耳が習得でき英語を理解しやすくなると言われると共に、日本語の理解に支障があるのではとも言われています。いろいろ考えられるとは思いますが、楽しく学んでいる児童を見ると、メリットの方が多いように見えます。

今、芳賀町の小学校では、「English Day」といって、多くのALT（外国語指導助手）の先生方と英語をたくさん使う活動をしています。全学年で行っているため、自分の名前に使われているアルファベットを見つけるというものから、模型を使ってサラダやパフェを作るなど内容は様々です。児童はグループを基本として、とても楽しく活動しています。わからない言葉が多いはずなのに、どんどん発言している姿が見られます。よく聞いてみると、話している言葉は英語ばかりではなく、日本語がいっぱい混じっているのです。それでも相手には通じています。

私は、今から8年前、中学生の海外派遣の引率でカナダに行ったことがあります。現地の方やホテルで話すときにきちんとした英語を話したくて、なかなか言葉が出ないという経験をしました。帰国前日、フードコートで昼食の注文をしなければならぬときがありました。ありったけの知識を振り絞り、ハンバーガーを注文しましたが、私が注文したハンバーガーは売り切れ。お店の人からは、違う種類のハンバーガーを勧められ、結局それを買うことができました。よく考えてみると、そのときの私の注文は知っている英単語を並べるとともに、日本語の接続詞などを入れた、お世辞にもきちんとした英語と言えるものではありませんでした。

これからの英語教育の目標の一つは、この英会話ではないかと思えます。決して正しい英語とは言えないかもしれないけれど、相手と意思の疎通ができることが求められているように感じます。英語の授業を見て、何のためらいもなく、日本語混じりの英語で話をする。とてもうらやましく感じ、今この時代に、英語の授業を受けたかったなあと思えました。英語の先生に、英語は言葉だから話さないで、話していれば何とかできると言われたことがあります。会話を続けられる環境が大切ですね。



※芳賀北小ホームページでは、カラーで学校だよりを掲載しています。
ぜひ御覧ください。